

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
厚生労働記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

NEWS RELEASE

広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-3701 FAX : 082-424-6040
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

令和3年11月10日

記者発表会（令和3年11月17日（水）13時）のご案内

世界的指揮者の西本智実氏を広島大学特命教授として招き
感性脳科学の第一人者・山脇成人特任教授と共創プロジェクトを開始

研究プロジェクト

広島大学は、世界を舞台に活躍されている指揮者の西本智実氏を特命教授として招聘し、脳・こころ・感性科学研究（BMK）センターの山脇成人特任教授と「音楽と感性脳科学の共創によるこころイノベーションプロジェクト」を開始します。

つきましては下記の通り記者発表会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、是非ともご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

記

【開催概要】

日時：令和3年11月17日（水）13時～14時

会場：広島大学医学部広仁会館「中会議室」

広島市南区霞 1-2-3（広島大学霞キャンパス）

出席者：広島大学

同	脳・こころ・感性科学研究センター	越智 光夫	学長
同	脳・こころ・感性科学研究センター	西本 智実	特命教授
同	脳・こころ・感性科学研究センター	山脇 成人	特任教授

※ 上記案件に係る報道については、11月17日（水）14時以降にお願いいたします。

※ ご来場の際には必ずマスクを着用いただきますようお願いいたします。また、体調がすぐれない方については、参加をご遠慮ください。

【お問い合わせ先】

広島大学 脳・こころ・感性科学研究センター

山脇成人特任教授

Tel : 082-257-1724 E-mail : yamawaki@hiroshima-u.ac.jp

「音楽と感性脳科学の共創によるこころイノベーションプロジェクト」概要

近年のグローバル市場経済社会では、ストレスや格差が増大し、うつ病や自殺の増加が大きな社会問題となっています。今回のコロナ禍により、孤立や経済不安による女性や若者のうつ病や自殺が再急増しており、科学的根拠に基づく対策が喫緊のグローバル課題となっています。

世界的指揮者の西本智実氏は音楽による感動や癒しの効果を最新脳科学により客観的に実証し、苦しい思いをしている弱者を救いたいという信念の下、うつ病・感性の脳科学を専門とする山脇成人特任教授とともに、内閣府・科学技術振興機構によるムーンショット・ミレニアプログラムにおいて、「音楽と脳科学の共創によるこころ豊かな社会の実現」を提案し、126の提案の中からムーンショットの新目標候補の一つとして採択されました。この目標を達成するために、「音楽と感性脳科学の共創によるこころイノベーションプロジェクト」を本格稼働しました。

音楽には人のこころを癒したり、感動させたり、一体化させたりする効果があることは誰もが体験的に実感していますが、音楽のこころに及ぼすメカニズムについては未だブラックボックスで不明のままです。音楽は音を聴くだけでなく、演奏を見る、振動を感じる、会場の匂いや熱気を感じるなど五感だけでなく全身で受け止めて感情や感性などのこころに作用を及ぼしています。

本プロジェクトは、西本氏のプロフェッショナルとしての音楽・芸術創作技術と、山脇特任教授らが積み重ねてきたストレスやうつ病などのネガティブ感性や、ワクワク感などのポジティブ感性に関する感性脳科学研究の共創に取り組みます。

音楽が有するこころへの効果の科学的解明とその可視化技術の社会実装を通じて、コロナ禍で顕在化している孤立によるうつや自殺などのネガティブサイクルから脱却するだけでなく、個人の持つ「レジリエンス（回復力）」「前向き」「共感力」などの能力を引き出します。その人なりの「希望」「自己実現」を実感しつつポジティブサイクルに転回して、個人・家庭・学校・職場・地域さらには国を超えて世界が平和で幸福感を感じるウェルビーイング社会の実現に貢献することを目指します。

西本智実氏は世界各国を代表するオーケストラ・名門国立歌劇場・国際音楽祭より招聘されており、世界経済フォーラム「2030年イニシアティブ」に取り組むヤンググローバルリーダー、広州大劇院名誉芸術顧問、大阪国際文化大使、ヨーロッパ文化支援財団（EUFSC）指名指揮者、大阪音楽大学客員教授、東洋文庫諮問委員ほかを務めています。また、原爆投下70年にあたる2015年には、バチカンから広島市長、長崎市長への親書を西本氏が託され、手渡しました。

『平城遷都1300年記念公演』、『高野山開創1200年記念法要』、『ラクイラ音楽ホール落成コンサート』、『日ブラジル外交関係樹立120周年記念コンサート』、『ペルー共和国独立記念コンサート』、『日韓国交正常化50周年記念コンサート（韓国大使館主催）』、北京大劇院における『日中平和友好条約締結40周年 西本智実指揮 中国国家交響楽団』（中国文化省主導）はCCTV中国中央電視台（TV）、CGTN中国グローバルテレビジョンネットワーク（TV）で報道、『エルサレム交響楽団』とのマラー交響曲演奏はイスラエルFM局Kol Ha Musica（RADIO）によりイスラエル全土にLIVE放送されるなど、歴史的な演奏会を指揮。2018年中国招聘公演にはイルミナートフィルを指名し、主要都市8公演を成功させました。



写真：堀隆弘

芸術監督として舞台演出・指揮した『泉涌寺音舞台』は【ニューヨーク US 国際映像祭 TV パフォーミングアーツ部門銀賞】【ワールドメディアフェスティバル ドキュメンタリー芸術番組部門銀賞】受賞、Fondazione pro Musica e Arte Sacra「名誉賞」、内閣官房国家戦略室「国家戦略担当大臣サクスレター」など受賞多数。

2015年（G7 エルマウ・サミット）2016年（G7 伊勢志摩サミット）における日本国を紹介するテレビCMに起用。CNN インターナショナル（TV）、ZDF（WEBSITE）、ゲーテ・インスティトゥート（WEBSITE）、独仏共同文化放送テレビアルテ（TV）他でドキュメンタリーや演奏が世界各国に紹介されています。

山脇成人特任教授は、医学部精神科学教室で教授として長年うつ病の臨床とともに脳科学研究を展開し、日本医療開発研究機構（AMED）脳科学研究戦略的推進プログラムのうつ病研究拠点長として、AI を活用したうつ病の客観的診断やニューロフィードバックなどの新しい治療法に関する研究成果を発表しています。また、2018年からは脳・こころ・感性科学研究（BMK）センターにおいて、科学技術振興機構（JST）の革新的イノベーション創出プログラム事業の支援を受けて、こころの本質に迫る感性脳科学の研究に従事しています。一方、国際神経精神薬理学会理事長、日本脳科学関連学会連合代表などを歴任し、こころの脳科学研究領域で国際的に活動しています。



(別 紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学財務・総務室広報部広報グループ 行

記者発表会（令和3年11月17日（水）13時）のご案内

**世界的指揮者の西本智実氏を広島大学特命教授として招き
感性脳科学の第一人者・山脇成人特任教授と共創プロジェクトを開始**

記

【開催概要】

日時：令和3年11月17日（水）13時～14時

会場：広島大学医学部広仁会館「中会議室」

広島市南区霞1-2-3（広島大学霞キャンパス）

Web同時記者発表会：ZOOM

出席者：広島大学

同 脳・こころ・感性科学研究センター

同 脳・こころ・感性科学研究センター

越智 光夫

西本 智実

山脇 成人

学長

特命教授

特任教授

ご出席（会場での参加）

ご出席（ZOOMで参加）

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____（計 名）

電話番号 _____

E-mail _____

※ ZOOMで参加希望の方は、事前に招待メールをお送りしますので、必ずE-mailの記載をお願いします。

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、11月15日（月）正午までにご連絡ください。
発信枚数：A4版 4枚（本票含む）